

平成 29 年度 精神部会活動計画

【目的】精神障がいの方が、住み慣れた地域を拠点とし、ご本人の意向に即して充実した生活を送る事ができるよう、入院中から医療・保健・福祉等で連携して支援が行える体制を構築していく。更に啓発活動等行い、安心して暮らし続けていける地域づくりを目指す。

【主な活動】

精神部会

●昨年度、地域移行PJ、地域定着PJと分かれていたが、地域移行が進んできていることもあり、地域移行、地域定着と分けずに、部会として一体化し、地域の課題検討を行っていく。

①事例検討…高齢者支援分野との連携の事例、地域生活を継続していくための事例等を検討することで、学びを深めていく。

②地域への啓発・研修…安心して地域での暮らしを継続していけるよう啓発を継続していく。昨年度までご家族向けの研修会を開催してきたが、どのような形・対象者が良いか等、今年度改めて見直していく。

③発達障がいについての学習会…昨年度、部会内で学習会を行った。今年度は更に踏み込んだ内容での学習会を予定していく。

長期入院者等との面談

●県保健師、市町村保健師、相談員で、精神科病棟に入院されている方との面談を継続してきている。数年かけて継続する中で、個別の支援会議や退院につながった方もいる。入院中の方と地域の関係者がお互いの顔を知り、ご本人の意向を聴き、それに沿った応援をできるよう今年度も継続していく。

仲間としゃべろう会虹

●当事者の方を中心に、気軽に集まっておしゃべりができる場として開催。月1回、中野会場・飯山会場を隔月開催とし、今年度も継続していく。